

BLASSREITER ブラスレイター (2008)

メディア TV アニメ

ジャンル ホラー アクション

製作国 日本

色彩 Color

2008/04/05 ~ 2008/09/27

TV放映 土曜日
26:00~26:30
TVK

【解説】

アニメ制作会社のGONZOと、ゲーム制作会社のニトロプラスのコラボレーション作品。貧困や移民への差別といった社会的弱者の苦悩や、人間不信による葛藤など人間の暗部をえぐるドラマが印象的。同時に人間の強さを3DCGを駆使したスタイリッシュな映像と共に描いている。

近未来のドイツ市街。死体が突如蘇り、異形の融合体デモニアックと化して人々を襲う怪事件が続発。対デモニアック組織XATの追跡も空しく、生者のままデモニアックへ自由自在に変化する者=ブラスレイターまで現れ始める。その一人、ジョセフ・ジョブスは自らの力をデモニアック狩りのため用いていた。だが、彼らの強大な力は人々の非難と好奇の対象となる。また、私利私欲のために悪魔の力を使用する者も次々出現。様々な思いが交錯する中、迫り来る残酷な時……。それはブラスレイター同士によるバトルロワイアルであった。

【クレジット】

| | | |
|----------------|--------------------|-----------|
| 監督 | 板野一郎 | |
| アニメーション制作 | GONZO | |
| 企画 | 藤田純二 でじたろう | |
| エグゼクティブプロデューサー | 上木則安 星野禎 石井徹 | |
| プロデューサー | 永井理 嶋津毅彦 | |
| アソシエイトプロデューサー | 青木隆夫 | |
| 原作 | GONZO ニトロプラス | Nitroplus |
| シリーズ構成 | 虚淵玄 板野一郎 | |
| キャラクターデザイン原案 | Niθ | |
| キャラクターデザイン | 恩田尚之 | |
| 総作画監督 | 恩田尚之 | |
| メカニカルデザイン原案 | Niθ | |
| プロップ&テクスチャデザイン | イトウケイイチロウ | |
| 3D監督 | 阿尾直樹 | |
| メカニカルデザイン | 石渡マコト | |
| 撮影監督 | 林コージロー | |

| | | |
|-----------|------------------|-------------|
| セットデザイン | 青木智由紀 | |
| 美術監督 | 佐野秀典 | |
| 色彩設計 | 北沢希美子 | |
| 編集 | 廣瀬清志 | |
| 音響監督 | 明田川仁 | |
| 音楽 | 日比野則彦 | |
| 音楽プロデューサー | 伊藤善之 | |
| | 福士洋介 | |
| 音楽ディレクター | 田辺裕之 | |
| 音楽制作 | ランティス | |
| | フューチャービジョンミュージック | |
| | ステイミュージック | |
| チーフライター | 小林靖子 | |
| 声の出演 | 松風雅也 | ジョセフ・ジョブスン |
| | 伊藤静 | アマンダ・ウェルナー |
| | 石塚運昇 | ゲルト・フレンツェン |
| | 三宅健太 | ヘルマン・ザルツァ |
| | 花澤香菜 | エレア |
| | 立木文彦 | ウォルフ・ゲイリング |
| | 檜山修之 | アルビン・ルッツ |
| | 中村悠一 | ブラッドリー・ギル |
| | 遠藤綾 | フォード |
| | 斧アツシ | メイフォン・リウ |
| | 皆川純子 | ヴィクター・シュタッフ |
| | 大原さやか | マレク・ウェルナー |
| | 諏訪部順一 | ベアトリス・グレーゼ |
| | | マドワルド・ザーギン |